

多彩な手品 父子で挑戦

京田辺で講座 トランプやシール使い

マジック（手品）を通して父親と子がコミユニケーションを深める講座が7日、京田辺市田辺の市立中央公民館であった。親子がペアを組み、トランプやシールを使った手品に挑戦だ。

市が男女共同参画週



教わった手品に挑む親子（京田辺市田辺・市立中央公民館）

間（6月23～29日）に合わせ、子育てへの父親の関わりを促す目的で開催。3歳から11歳までの子どもと父親ら計12人が参加した。

講座では、手品を交えた親子イベントを開いている「マジックパパ」の和田のりあき代

互いに見せ合った。息子の翼大君（8）と参加した関本真さん

廃品を再利用 うちわ手作り 障子紙に色付け

久御山で教室

古いうちわの骨を再利用し、障子紙を貼ってオリジナルうちわを



作る工作教室が7日、久御山町島田の町中央公民館で開かれた。参加者は障子紙に筆で色

温かな笠置の姿

地域おこし隊の男性、京



府内最少人口の笠置也さん（31）の写真展町で全町民を撮影しよう地域おこし協力隊として活動する柴田達区画替町通一条上ルの

（60）＝同市田辺＝は務先のグループホーム「子どもと一緒に簡単でも披露したい」と話にできてよかった。勤した。（赤嶺可有）